

呉市都市計画マスタープラン全体構想（素案）に対する意見募集の結果について

呉市都市計画マスタープラン全体構想（以下「本計画」といいます。）の策定に当たり、令和4年7月11日（月）から同年8月9日（火）までの30日間、本計画（素案）に関する意見募集を行ったところ、15件（11名）の意見が提出され、そのうち、本計画（素案）の内容に関する意見は、次のとおり12件の意見が提出されました。それらの意見に対する市の考え方は次のとおりで、提出された意見を踏まえ、2か所の修正を行いました。なお、提出された意見のうち3件の意見は、本計画（素案）の内容に関する意見ではありませんでした。

提出された意見の要旨	市の考え方
第3章 全体構想【3.2 都市づくりの基本理念、都市の将来像及び都市計画の目標に関すること】	
(1) デジタルを活用したまちづくりやテレワークなどによる今後の働き方を見越した未来に向けた計画となっていると感じた。これまで築いてきた技術や風景、人等の呉市の良いところを生かし、新しい観点を取り入れた今後の取組に期待したい。	次世代の呉市の都市づくりに向け、デジタル技術を都市づくりの課題解決に活用していくスマートシティの取組やポストコロナ時代における多様な働き方に対応した都市づくりを進めていくこととしており、今後、御意見を踏まえた具体的な施策等を検討して参ります。（37ページ、42ページ）
(2) 実現できれば魅力的な活力ある呉市になると思ひ、賛成である。人を惹きつけるためには、定年を迎えた世代や県外へ進学した人など幅広い世代が集い働くことができる受け皿を整備していく必要があると考える。	多様な世代が働き、集うことが出来る受け皿の創出に向け、土地利用の誘導や都市基盤整備に取り組んで参ります。（39ページ、41ページ）
第3章 全体構想【3.4 分野別の都市づくりの方針に関すること】	
(3) 呉市は狭い道路が多く、住宅を建築しにくい。狭い道路の拡幅も必要であるが、それと併せて中心地等でマンションが建設されやすいように取り組むことがよいと思う。防災の面でも安全であると考え。	呉市立地適正化計画で定める居住誘導区域を始めとして、狭あいな道路の解消を図るとともに、防災の観点も含め、特に中央地域などの都市拠点においては、マンションの建設など土地の高度利用の誘導などによってまちなか居住を促進して参ります。（49ページ、56ページ）

提出された意見の要旨	市の考え方
<p>(4) 10ページにあるように人口減少問題を懸念しており、その抑制には、素案のとおり、多様な働く場の確保のほか、子育て環境の充実も重要であると思うので、例えば、51ページの都市拠点や地域拠点に維持・誘導する施設の中に「子育て施設」を明記して頂きたい。</p>	<p>人口減少の抑制に向け、働く場の確保や安全で利便性の高い住環境の確保など子育て世代が働きながら暮らしやすい都市環境の形成が必要であると考えています。(42ページ)</p> <p>そういった中で、子育て施設は重要な都市機能の一つと考えますので、御意見を踏まえた修正を行います。</p> <p>【修正事項】</p> <p>51ページ (イ)商業・業務系市街地 都市拠点に関する内容 (修正前) 商業、医療・福祉などの多様な都市機能 (修正後) 商業、医療・福祉、<u>子育て</u>などの多様な都市機能</p> <p>地域拠点に関する内容 (修正前) 日常の購買や医療・福祉などの (修正後) 日常の購買や医療・福祉、<u>子育て</u>などの</p>
<p>(5) 51ページや58ページに呉駅ターミナルの整備などについて記載があり、呉駅周辺地域ににぎわいが生まれるよう取組を強く進めて頂きたい。</p>	<p>呉市では、令和3年度に、主にそごう呉店跡地開発に係る民間事業協力者を選定し、令和4年度中には、最終的な実施事業者を選定するよう検討を進めています。引き続き、新たなにぎわいを創出するため、呉駅周辺地域総合開発の早期実現に向けて取り組んで参ります。</p>
<p>(6) 計画が都市計画区域外を含めて作成されることについて非常に良い取組であると感じた。</p> <p>呉市には、安芸灘とびしま海道や倉橋島等、豊かで美しい場所がたくさんある。働く場所を選ばない時代が来ると言われており、そういったことにも対応できるように、道路などの交通はその基盤として必要であり、それに加えて、起業のサポート等に取り組んで頂きたい。</p>	<p>美しい自然環境の保全などと併せ、柔軟な働き方や新たな観光スタイルに対応したワーケーションなどの環境整備、また、多様な都市活動に対応した道路整備などに取り組むこととしており、起業のサポートを含め、関連する施策と連携しながら取り組んで参ります。(53ページ、55ページ)</p>

提出された意見の要旨	市の考え方
<p>(7) 広島呉道路の4車線化によって、観光バスなどの交通量が増加すると考えられ、大和ミュージアムなどの主要な観光施設へのアクセスを強化すべきである。また、呉駅周辺地域総合開発において整備されるデッキ空間から観光施設等への回遊導線も含めて検討すべきである。</p>	<p>多様な都市活動に対応した道路整備などに取り組むこととしており、必要に応じた道路の整備について検討して参ります。</p> <p>また、呉駅周辺から大和ミュージアムやれんがどおりなど周辺地域への回遊促進に向けた取組を進めて参ります。(39ページ, 55ページ, 59ページ)</p>
<p>(8) グリーンスローモビリティの導入に当たり、国道などにおいては安全性の面からも専用レーンを設けるなどの検討をすべきである。</p>	<p>今後、新たな交通モードの導入に当たっては、安全性を考慮した検討を進めて参ります。</p>
<p>(9) 福山市では公園にカフェが設置される等、人が滞留するような取組が行われていると聞いている。そういったことを参考に呉市も人が集まるような取組を積極的に行って頂きたい。</p> <p>呉市の中心地は、道路がレンガで整備され、臨海部には潜水艦(てつのくじら館)が立地する等、非常に特色が有ると感じている。</p>	<p>官民連携によって公園などの公共空間の活用を進め、人が回遊し、滞留するような居心地が良く歩きたくなるウォークアブルなまちづくりを推進することとしています。</p> <p>中央地域の取組については、今後検討を進める地域別構想において、御意見を踏まえた検討を進めて参ります。(41ページ, 56ページ, 61ページ)</p>
<p>(10) 近年、気候変動に伴い豪雨災害等が多く発生しており、それに対応するための防災工事等は勿論であるが、その根底にある地球環境問題について、呉市においても先進的に取り組んで頂きたい。</p> <p>そのためにも例えば、公園の緑化や建物の木質化等を進め、脱炭素社会の実現に向けて取り組んでいくべきであり、そのことを計画に記載してほしい。</p>	<p>脱炭素社会の実現に向けた都市のコンパクト化と併せて、都市緑化や建築物の省エネ化・木質化の取組が必要であると考えています。(36ページ, 70ページ, 71ページ)</p> <p>そういった中で、公園の緑化について、御意見を踏まえ次のように追記します。</p> <p>【修正事項】 61ページ ①公園・緑地の整備と維持管理及び空間の活用 五項目 (修正前) 公園照明のLED化に (修正後) 快適な都市環境の整備とCO2吸収源の拡大に向け、公園における適切な緑化を推進します。また、公園照明のLED化に</p>

提出された意見の要旨	市の考え方
<p>(11) 日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区（以下、「日本製鉄」といいます。）の跡地利用について、脱炭素・水素社会の実現と雇用の創出の観点から、脱炭素・水素社会対応技術の集積地として活用することを提案する。</p>	<p>脱炭素社会の実現に向け、都市のコンパクト化を図るとともに、次世代に向けたグリーン社会^{※1}の形成に向けて取り組むこととしています。</p> <p>また、大規模な事業所跡地などで新たな土地利用が行われる場合には、省エネ化や再生可能エネルギーの導入などによるグリーン社会の実現に向けた取組を促進して参ります。（36ページ，71ページ）</p>
<p>(12) 水素・アンモニアなどの次世代のエネルギーに関する呉市の取組に遅れを感じている。日本製鉄の跡地利用においては、それら水素・アンモニアの受入拠点としての活用を検討するなど、跡地利用を重点的に検討していただきたい。</p>	<p>御意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。</p> <p>※1 グリーン社会：脱炭素化と経済成長を両立させる社会</p>